



「学びを創り続ける子ども」 ～大阪教育大学平野小学校 授業研究発表会～

本校では、2月13日（土）に、授業研究発表会を開催します。「学びを創り続ける子ども」を育む授業づくりを踏まえ、本年度最終年次は、学びを創り続けるカリキュラムづくりに取り組みました。

当日は、授業提案を通して、各教科領域における取り組みを提案させていただきます。ぜひ、ご参会いただき、共に教員としての学びを創り続けさせていただければと思っております。

平成27年度 大阪教育大学附属平野小学校 授業研究発表会のご案内

日時 平成28年2月13日(土) 9:00～16:45

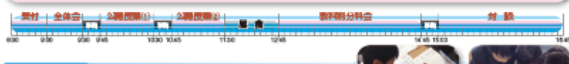
大阪教育大学附属平野小学校は、平成25年度から「学びを創り続ける子ども」の育成を研究主題として、その授業づくりに関する研究活動を推進してきました。今年度は、最終年度の最終年次の研究として「学びを創り続けるカリキュラムづくり」に重点を置いて、子どもたちにとって「学びの個性」がカリキュラムの編成に反映しているかを、①子どもの思いやねがいの発露に即したカリキュラムづくり、②子どもの実生活につながるカリキュラムづくりであり、③活発な思考を促した柔軟な授業展開をふまえた授業実践を追究してまいりました。平成28年2月13日に授業研究発表会を開催して、本校の授業研究の過程と成果を公開いたします。研究報告(全体発表)、21の授業公開、11の分科会、そして、研究の最新情報を頂いた卒業生との集まりを開催いたします。大阪教育大学の木原博行先生による対談を用意し、ご参会の先生方とテーマに関する実践研究の可能性を展望したいと思います。本発表会への多くの先生方のご参加をお待ちしております。

大阪教育大学附属平野小学校 校長 明秀

研究主題 「学びを創り続ける子どもの育成」(第3年次) ～学びを創り続けるカリキュラムづくり～

本校では、学校教育目標「ひとりで考え、ひとりで考え、最後までやりぬく」として50年経った歴史をもった教育の力を、多様な個性化の進展や個性化、個性化の多様化といった変化の激しい社会の中、一人ひとりが豊かな未来を創造するために必要な力を育成することをめざしています。教員は、そのために個々の個性を捉え、教養を授けるのではなく、高度の達成感との共に学びが豊かなものとなるような環境を創り出し、いかにつなげたいかを、さらに、その場での学びは教師ではなく、主体的な子どもたちの自らから生まれるものでなければならぬと、一歩一歩「学びを創り続ける子どもの育成」を主題とする実践研究に取り組んできました。

本年度、教員は「学びを創り続けるカリキュラムづくり」として、子どもが自ら学びを創り続けていくためには、どのようなカリキュラムをつくるのが有効であるのかを、「学びの個性」をもとに考えました。子どもの思いやねがいの発露や、実生活とのつながりが生まれ出される「学びの個性」から、各教科・領域における学びを創り続けるカリキュラムづくりを提案します。



公開授業 ①9:45～10:30 ②10:45～11:30

教科	時間	学年	発表元	発表者	場所
国語科	①	2年2組	〇〇先生	村田 光希	2年2組
	②	5年2組	11歳の誕生日を祝おう	岩崎 千恵	5年2組
社会科	①	4年2組	「知りたい自分」を知ろう	田中 寛	4年2組
	②	5年2組	大船のつくりかた	渡辺 知之	5年2組
算数科	①	2年2組	算数の面白さを伝えよう	岩崎 千恵	2年2組
	②	5年2組	小数	岩崎 成彦	5年2組
理科	①	5年1組	身近な生き物	戸ノ越 早洋	5年1組
	②	2年2組	はらこ	小島 一希	2年2組
音楽科	①	5年1組	音楽ととも生活	高橋 麻子	第2音楽室
	②	2年2組	はらこ	山根 尚之	第2音楽室
美術科	①	2年2組	みんなの個性がキラキラ	渡辺 知之	第2美術室
	②	5年2組	自分と〇〇を比べて	岩崎 成彦	第2美術室
体育科	①	1年2組	こぼれかき	藤本 佳子	第2体育館
	②	4年1組	手を合わせて(おどろおどろ)	藤本 佳子	第1体育館
保健科	①	3年1組	くまちゃん	大野 明日香	第2保健室
	②	4年2組	習って、ついでに	藤本 佳子	第1保健室
英語科	①	5年2組	楽しい英語	藤本 佳子	第2英語室
	②	4年2組	英語のついでに	中村 健紀	第2英語室
家庭科	①	5年2組	お料理	小野 宏生	家庭科
	②	4年1組	よひの準備	吉村 智明	4年1組
外国語科	①	5年1組	英語ランドに一生懸命	東口 貴彰	第1多目的室

教科別分科会 12:45～14:45

教科	発表者	発表時間	発表場所	発表内容	会場
国語科	「主体的な発表」を目指して 「学びの個性」を育てよう	村田 光希	大阪教育大学附属天王寺小学校 前橋 尚希	中野 天子(大阪教育大学附属天王寺小学校) 前橋 尚希(大阪教育大学)	図書室
社会科	平野小学校に於ける「学び」の カリキュラムづくり	渡辺 知之	大阪教育大学附属平野小学校 高野 康夫	山田 亮(大阪教育大学附属平野小学校) 本橋 尚希(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	4年2組
算数科	子どもの算数能力「気づき」でつなぐ カリキュラムづくり	小島 一希	大阪教育大学附属平野小学校 酒井 彰子	朝田 悠樹(大阪教育大学附属平野小学校) 山根 尚之(大阪教育大学) 藤本 佳子(大阪教育大学)	第1多目的室
理科	学びを創り続ける理科の授業 ～「学びの個性」を育てよう～	高橋 麻子	大阪教育大学附属平野小学校 高橋 麻子	竹野 真由(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	第2理科室
音楽科	習得の過程で捉えた個性の個性の生き方 ～「学びの個性」を育てよう～	岩崎 成彦	大阪教育大学附属平野小学校 中野 天子	竹野 真由(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	1年1組
美術科	学びを創り続ける美術の授業 ～「学びの個性」を育てよう～	藤本 佳子	大阪教育大学附属平野小学校 藤本 佳子	大野 明日香(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	第1音楽室
英語科	学びを創り続ける英語の授業 ～「学びの個性」を育てよう～	大野 明日香	大阪教育大学附属平野小学校 小野 宏生	藤本 佳子(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	第1英語室
家庭科	生活を通して、よりよい生活環境を創り出す 子どもを育てよう	藤本 佳子	大阪教育大学附属平野小学校 藤本 佳子	藤本 佳子(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	家庭科
体育科	身体と心をつなぐ ～「学びの個性」を育てよう～	中村 健紀	大阪教育大学附属平野小学校 大野 明日香	藤本 佳子(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	4年2組
保健科	学びを創り続ける保健科の授業 ～「学びの個性」を育てよう～	吉村 智明	大阪教育大学附属平野小学校 藤本 佳子	藤本 佳子(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	4年1組
外国語科	コミュニケーションを通して学びを 創り続ける外国語科のカリキュラム	東口 貴彰	大阪教育大学附属平野小学校 山田 亮	藤本 佳子(大阪教育大学附属平野小学校) 藤本 佳子(大阪教育大学)	第2多目的室

対談 15:00～16:45 (体育館) テーマ 子どもの学びの発展とカリキュラムの構成

対談 15:00～16:45 (体育館)
テーマ 子どもの学びの発展とカリキュラムの構成

鹿毛 雅治先生
大阪教育大学 教授、博士(教育学)
大阪教育大学 教授、博士(教育学)

木原 博行先生
大阪教育大学 教授、博士(教育学)
大阪教育大学 教授、博士(教育学)

参加費・資料代(両者別) 3,000円(学生2,000円)
お申し込みは、お申し込みフォームからお願いします。
お申し込みは、お申し込みフォームからお願いします。

会場への案内
会場への案内
会場への案内

お知らせ
申し込み方法 本校ホームページよりお申し込みフォームからお申し込みください。
申し込みフォームアドレス https://pay.f-regi.com/fo/osaaka_kyoiku/council/hirano_e
所属機関(または学校名)、所在地、連絡先、参加費、分科会等をご記入ください。
お問い合わせ先 大阪教育大学附属平野小学校 研究活動課
〒547-0032 大阪市平野区滝川1-6-41 TEL 06-6709-1230 FAX 06-6709-2839
URL <http://www.hirano-e.oku.ed.jp/> e-mail hirano@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

図工科「主体的に発想・構想の能力を働かせるカリキュラム」

図工科では、「主体的に発想・構想の能力を働かせるカリキュラムづくり」という研究テーマをもとに、子どもが自ら対象に働きかけ、思いを膨らませ、学びをくり返す中で、自分の表したいことを形や色などを通して表していく力を育むことをめざしています。

そのために、子どもの思いやねがいにつながる題材の順序や材料・用具と出会う順序などに着目し、研究を進めています。

子どもがもっている「これで〇〇したら、おもしろそう」「もっと〇〇してみたい」という思いやねがいをもとにカリキュラムづくりをすることによって、生まれたイメージをもとに友だちと学び合い、互いによさを認め合いながら、さらに次の思いやねがいをもち活動に取り組んでいくことができると考えています。

また、子どもの生活や社会と豊かに関わる題材を配列することによって、より主体的に発想・構想の能力を働かせて、学びを創り続けることができるよう実践を重ねています。



生活科・総合的学習「気付きの連鎖で育てる自他尊重の生き方を考える子ども」

カリキュラムの見直しと新たなカリキュラムづくり

生活科・総合的学習では、子どもの興味・関心を基盤として学習が展開されるため、カリキュラムが少しずつ変更されます。昨年度は、1年・2年・5年で自他尊重の生き方を考える子どもの育成を目指して、「ハートフルプロジェクト」を教材に組み込んできました。それによって、少しずつ他者の立場になって考え、気持ちを整理できる子どもたちが増えてきました。6年では、環境教育を取り入れた「未来のエネルギーを考えようプロジェクト」を組み込むことで、将来のエネルギーを考えることができました。また、レゴブロックを活用しての風力発電のモデル装置をつくり、自ら電気エネルギーをつくることの大変さや大切さを実感して学んできました。

今年度は、5年の「ハートフルプロジェクト」を「みんなの平野ダッシュ村」の中に入れて、協力することの大切さを実際を感じるような活動を行ってきています。1年生では、子どもたちの自由ノート（毎日の日記）に書いてきた内容から、紙コプターを作って遊びました。その体験の延長線上から「風で遊ぼう」として進めてきました。このように、生活科・総合的学習のカリキュラムは、子どもの実態に応じて、改変していくものであると考えています。

